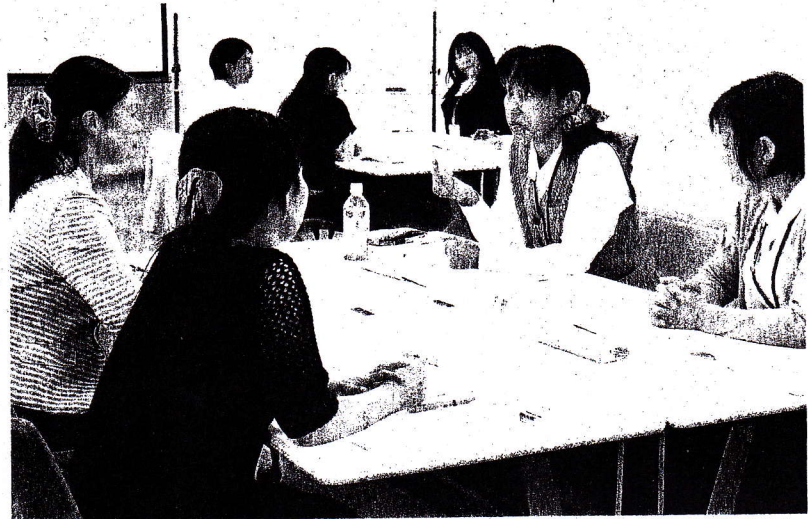


女性の能力開発へ

徳島市で研修 自己分析深める



女性の能力開発やキャリア形成について考える「働く女性のキャリアアップ研修」が25日、徳島市の徳島経済

自身のキャリアを整理し、発表し合う参加者
―徳島市の徳島経済産業会館

産業会館で始まった。

とくしま産業振興機構が開き、県内企業や団体から12人が参加。ワークショップを通じて自己分析を深めた。26日まで。

講師を務めたNPO法人キャリア・インデペンデンス(大阪市の内藤友子代表理事は「キャリア分析の中で最も重要なのは自分の強み、弱みをよく

「知る」と強調。参加者は4班に分かれ、職務を通じて得た成果を整理し、発表し合う「キャリアの棚卸し」に挑戦した。

徳島県協同肥料(小松島市)の小笠吉美係長は、約30年にわたる勤務の中でパソコンの導入や5S(整理、整頓、清掃、清潔、しつこ)活動にかかわってきたことを紹介した。この日の研修について「普段は男性が多い職場なので刺激になった。皆さんの体験談は共感できる内容ばかり

だった」と話した。

26日はマネジメント能力や問題解決力、対人関係を向上させる技能について学ぶ。

(湯浅翔子)